

# Web プログラミング

第三回 : HTML(2)

## HTML(2) - パスについて

リンクや画像など、外部のファイルを指定するときは  
パスを記述する必要がある。

```
<a href="https://www.nagoya-bunri.ac.jp/">名古屋文理大学 </a>
```

```

```

パス

## HTML(2) - 三種類のパス

パスには、ざっくり 3 種類ある

1. 絶対パス

`https://lecture.kinescript.com/lecture_03/file-path/index.html`

2. ルートパス

`/lecture_03/file-path/index.html`

3. 相対パス

`lecture_03/file-path/index.html`

## HTML(2) - 絶対パス

**`https://lecture.kinescript.com/lecture_03/file-path/index.html`**

Web 上のどこからみても唯一のリソースを指定できる書き方。

≒URL

## HTML(2) - ルートパス

```
/lecture_03/file-path/index.html
```

その環境の最上階層（ルート）からみたパスを指定する書き方。

最上階層は、ローカルの場合はファイルシステムのルートフォルダ（C:/ など）

サーバ上の場合はそのサイトのドキュメントルート（<https://lecture.kinescript.com/> など）

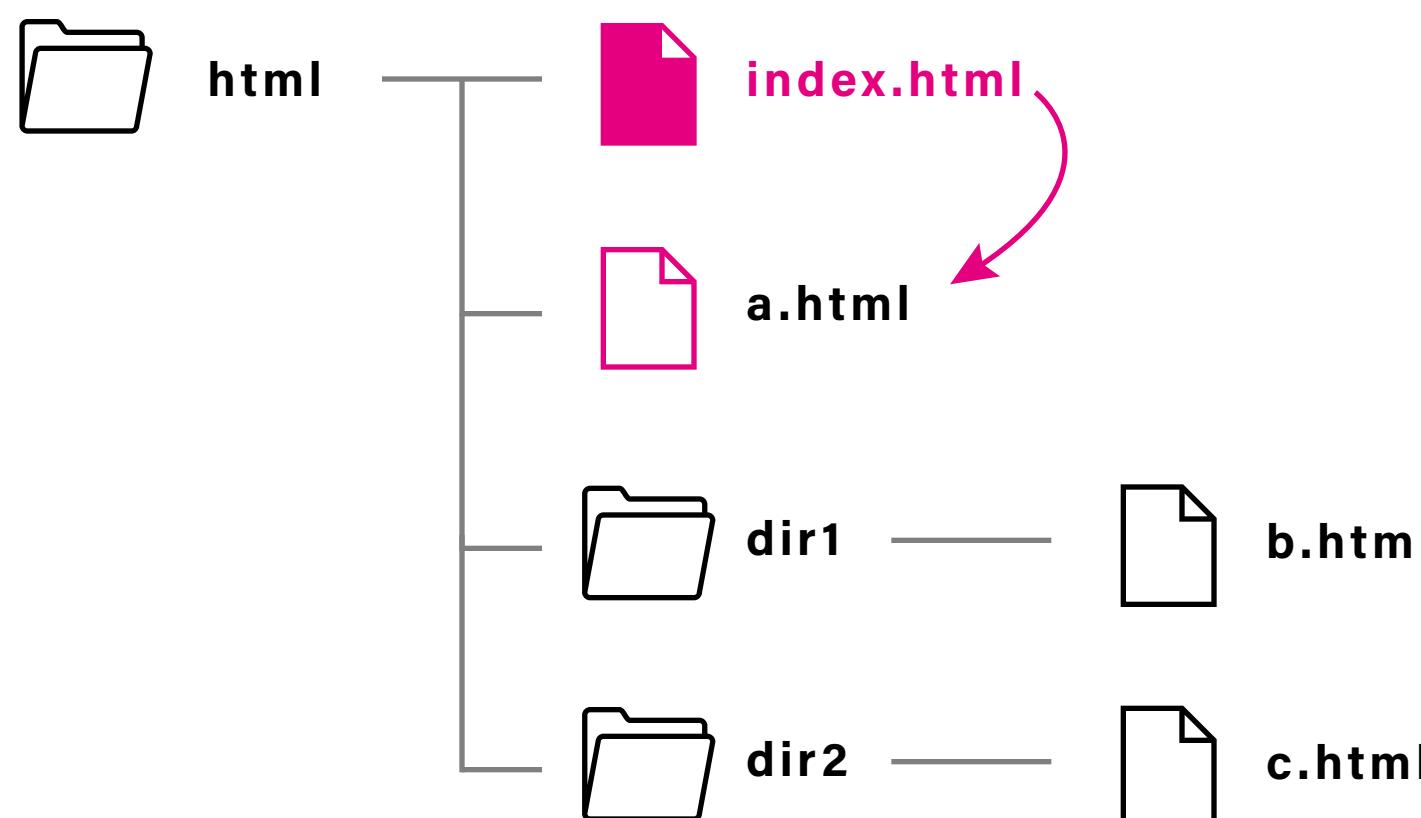
## HTML(2) - 相対パス

**lecture\_03/file-path/index.html**

参照元リソースからみて、相対的なパスを指定する書き方。

## HTML(2) - 相対パスの書き方

現在位置 : html/index.html

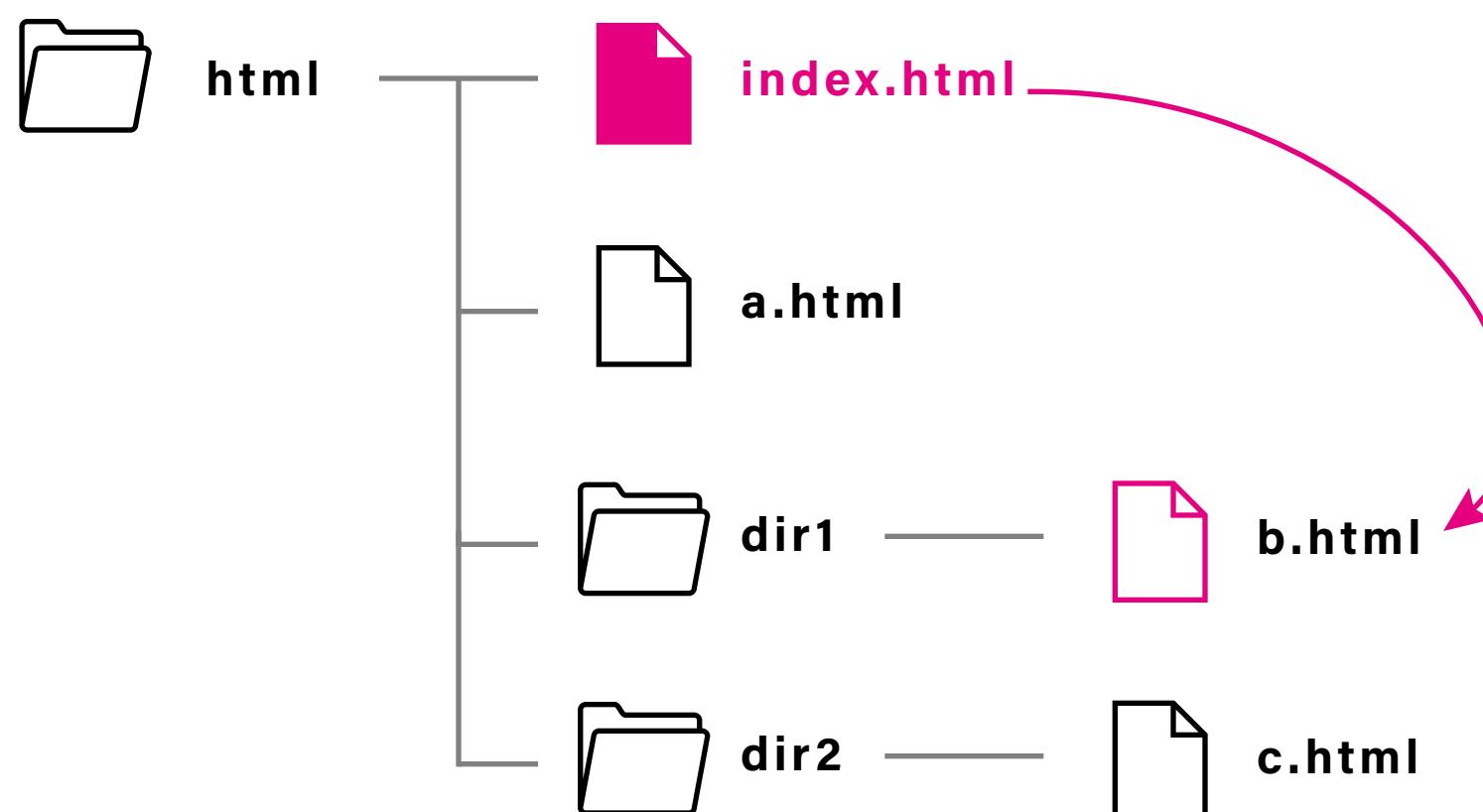


同じ階層のファイルを指定するとき



## HTML(2) - 相対パスの書き方

現在位置 : html/index.html

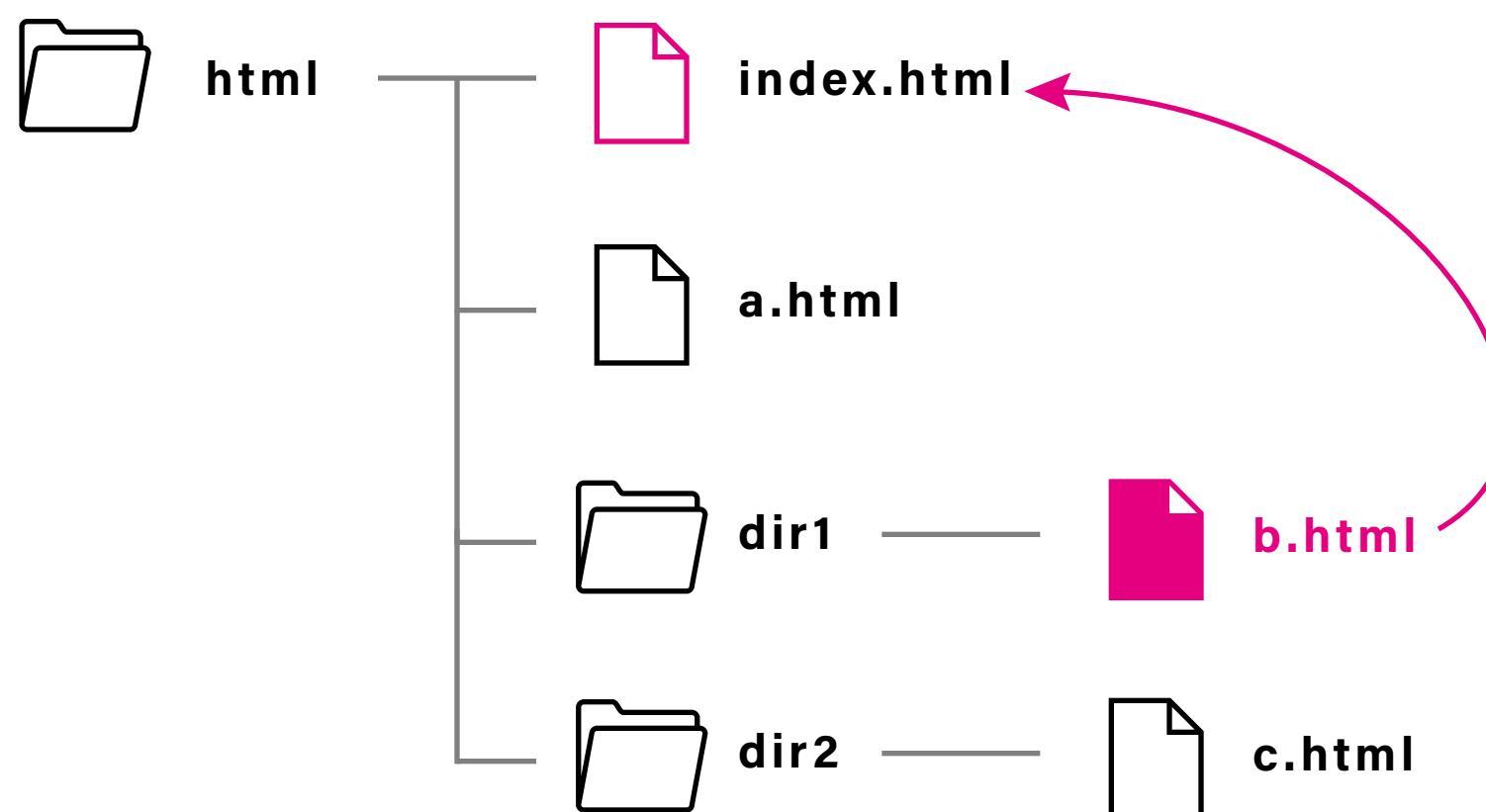


一つ下の階層のファイルを指定するとき



## HTML(2) - 相対パスの書き方

現在位置 : html/dir1/b.html

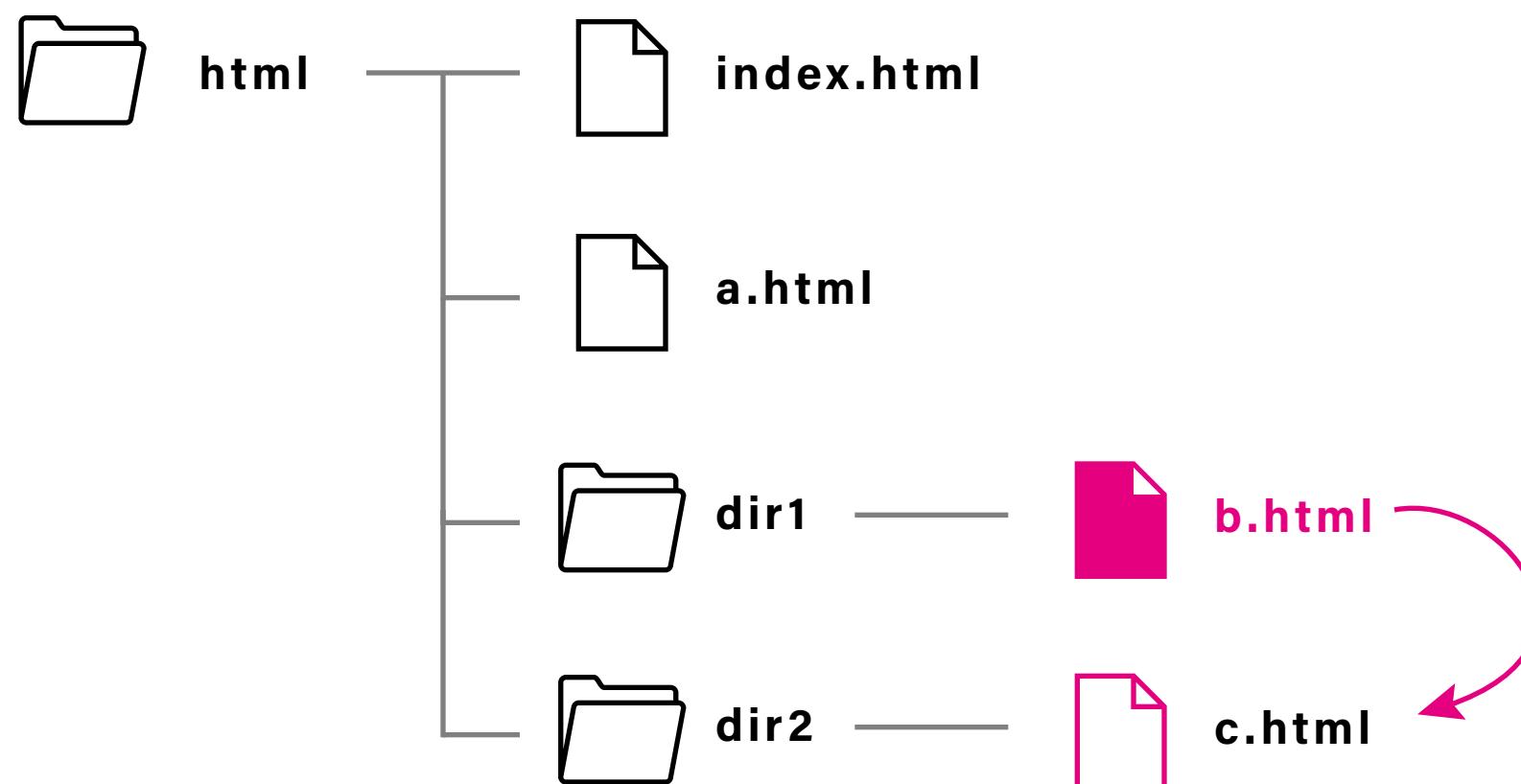


一つ上の階層のファイルを指定するとき

`../index.html`

# HTML(2) - 相対パスの書き方

現在位置 : html/dir1/b.html



別の階層のファイルを指定するとき

`..dir2/c.html`

## HTML(2) - 相対パスの書き方

### 練習問題

「パス練習」のHTMLを編集して、正しく動くようにしてみましょう

## HTML(2) - CSS の導入

**css (Cascading Style Sheets)** は、  
Web ページの外見を定義するコードです。

```
p {  
    color: red;  
}
```

## HTML(2) - CSS の導入

head タグの中に style タグを書き、  
その中に css を記述することができます。

```
<head>
    <meta charset="UTF-8" />
    <title> 初めての HTML</title>
    <style>
        p {
            color: red;
        }
    </style>
</head>
```

## HTML(2) - CSS の導入

セレクタ : スタイルを適用する対象の HTML 要素を指定

プロパティ : 変更する見た目の種類を指定

値 : 具体的な見た目を指定

```
p {  
    color: red;  
}
```

||

p 要素の色 (color) を赤 (red) にする

## HTML(2) - CSS の導入

色々書いてみましょう

```
body{  
    background-color: black;  
}  
  
p{  
    color: red;  
    background-color: white;  
    font-size: 24px;  
    text-align: center;  
    width: 500px;  
}
```

## HTML(2) - CSS の導入

css ファイルを別途作成して、  
それを読み込むこともできます。

index.html

```
<head>
  <meta charset="UTF-8" />
  <title> 初めての HTML</title>
  <link rel="stylesheet" href="style.css">
</head>
```

style.css

```
body{
  background-color: black;
}

p{
  color: red;
  background-color: white;
  font-size: 24px;
  text-align: center;
  width: 500px;
}
```

## HTML(2) - CSS の導入

html タグに **class 属性** をつけることで、  
セレクタを更に絞り込むことができます。

### index.html

```
<p> 普通のテキスト </p>
<p class="red"> 赤いテキスト </p>
<p class="blue"> 青いテキスト </p>
```

### style.css

```
p.red{
    color: red;
}
p.blue{
    color: blue;
}
```

## HTML(2) - CSS の導入

セレクタは、**class**名だけで指定することもできます。

### index.html

```
<h1 class="red">赤い見出し</h1>
<p class="red">赤いテキスト</p>
```

### style.css

```
.red{
    color: red;
}
```

## HTML(2) - CSS の導入

セレクタは、入れ子構造を指定することもできます。

### index.html

```
<p><strong> 赤い強調文字 <strong></p>
<strong> 普通の強調文字 </strong>
```

### style.css

```
p strong{
    color: red;
}
```

## HTML(2) - CSS の導入

### 練習問題

「css セレクタ練習」の HTML を編集して、  
青いリスト項目の中のリンクのみ赤くする css を書いてみよう